

年間授業計画

東京都立芝商業高等学校 令和4年度 教科(商業)科目(簿記演習Ⅰ) 年間授業計画

教科：(商業)科 目：選択Ⅰ(簿記演習Ⅰ) 単位数：(2)単位

対象学年組：第2学年A組～F組選択

使用教科書：新財務会計Ⅰ(実教出版)、原価計算(実教出版)

使用教材：反復式学習と検定会計問題集 全商1級会計(実教出版)、  
反復式学習と検定原価計算問題集 全商1級原価計算(実教出版)

	指導内容	科目簿記演習Ⅰの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	一年次の復習(全商簿記検定2級の内容)	全商簿記検定2級模擬問題の答案練習を行う。		6
5月	(財務会計Ⅰ) 企業と会計、貸借対照表、 資産の意味、分類、評価 (原価計算) 原価計算の基礎、原価の費目別計算(材料費)	全商簿記実務検定に準拠した問題集を解答する学習をとおして、基礎・基本の定着を図るとともに、思考力、判断力、応用力の向上を目指す。		2 2
	(財務会計Ⅰ) 流動資産 当座資産、棚卸資産、その他の流動資産 (原価計算) 原価の費目別計算(労務費・経費)	全商簿記実務検定に準拠した問題集を解答する学習をとおして、基礎・基本の定着を図るとともに、思考力、判断力、応用力の向上を目指す。	課題への取り組み。小テストや定期考査により学習内容を理解できているか。	4 4
7月	(財務会計Ⅰ) 固定資産 (原価計算) 部門別個別原価計算	全商簿記実務検定に準拠した問題集を解答する学習をとおして、基礎・基本の定着を図るとともに、思考力、判断力、応用力の向上を目指す。		2 2
	(財務会計Ⅰ) 固定負債 純資産 (原価計算) 単純総合原価計算 等級別総合原価計算 (財務会計Ⅰ)	全商簿記実務検定に準拠した問題集を解答する学習をとおして、基礎・基本の定着を図るとともに、思考力、判断力、応用力の向上を目指す。		4 4
10月	純資産 貸借対照表の作成 (原価計算) 組別総合原価計算 工程別総合原価計算 (財務会計Ⅰ)	全商簿記実務検定に準拠した問題集を解答する学習をとおして、基礎・基本の定着を図るとともに、思考力、判断力、応用力の向上を目指す。	課題への取り組み。小テストや定期考査により学習内容を理解できているか。	4 4
	11月	損益計算書の作成 (原価計算) 減損	全商簿記実務検定に準拠した問題集を解答する学習をとおして、基礎・基本の定着を図るとともに、思考力、判断力、応用力の向上を目指す。	4 4
12月	(財務会計Ⅰ) 財務諸表分析 (原価計算) 標準原価計算	全商簿記実務検定に準拠した問題集を解答する学習をとおして、基礎・基本の定着を図るとともに、思考力、判断力、応用力の向上を目指す。	課題への取り組み。小テストや定期考査により学習内容を理解できているか。	4 4
	1月	(財務会計Ⅰ) 連結財務諸表の基礎 (原価計算) 直接原価計算	全商簿記実務検定に準拠した問題集を解答する学習をとおして、基礎・基本の定着を図るとともに、思考力、判断力、応用力の向上を目指す。	
2月		(財務会計Ⅰ) 連結財務諸表の作成	全商簿記実務検定に準拠した問題集を解答する学習をとおして、基礎・基本の定着を図るとともに、思考力、判断力、応用力の向上を目指す。	8
3月	(財務会計Ⅰ) 財務諸表分析	企業の財務諸表を分析し、レポートを作成する活動を通して、表現力の向上を目指す。	課題への取り組み。小テストや定期考査により学習内容を理解できているか。	2